第7回 食品安全文化の可視化に関する研究会議事概要

日時:令和7年1月31日(金)14:00~17:00

場所:中央合同庁舎 4号館 12階会議室

次第

- 1. 開会
- 2. 議事

食品安全文化に関する情報共有(株式会社明治)

- 3. 意見交換
- 4. 閉会

食品安全文化に関する情報共有:株式会社明治

食品安全文化醸成の取組の共有

- 会社沿革の紹介
- 明治グループの品質マネジメントシステムの紹介
- 食品安全文化醸成の取組
 - ・GFSI の見解書と PAS320 をベースに構築
 - ・GFSI 承認規格における食品安全文化の要求事項に対応
 - ・食品安全文化醸成への具体的な取組を紹介

意見交換

アンケートフォーム(Forms)について

- 検証用アンケートフォーム (Forms) の共有、確認
- 設問前の教示文の説明
- 紙ベースのアンケートもあわせて準備

基準関連妥当性について

- 尺度の作成(解析)手順について
 - ・信頼性の検討までは食品安全文化の項目のみで実施
 - 基準関連妥当性の質問項目を追加
 - ・いくつかの外部基準と食品安全文化評価ツールの合計得点等で妥当性の検討

基準関連妥当性の質問項目案

● 仮説 1:食品安全文化の得点が高い組織では、従業員の食品安全事故・ヒヤリハットの 認識とリーダーへの報告件数にギャップがない

- 仮説2:食品安全文化の得点が高い組織では、従業員の心理的安全性が高い
- 仮説3:食品安全文化の得点が高い組織では、従業員の知覚された組織的支援(POS)が 高い
- 仮説4:食品安全文化の得点が高い組織では、従業員のワークエンゲージメントが高い
- 仮説5:食品安全文化の得点が高い組織は、従業員の職務満足度が高い
 - ・各仮説について設問を追加することで基準関連妥当性を判断する

食品安全文化と Well-being の相関関係について

- 仮説:食品安全文化の得点が高い組織は従業員の Well-being が高い
 - ・質問事項は21項目、短縮版は7項目で設定
 - ・各企業が Well-being、21 項目、Well-being7 項目、Well-being なしの 3 つから選択 できるようにする

今後の開催予定

● 令和7年2月28日に開催予定。会場は神谷町トラストタワー